

2016年度・学力考查問題

【算数】

(中学第2回)

注 意

1. 試験時間は 50 分です。
2. 答えはすべて解答用紙にはっきりと記入しなさい。
3. 解答用紙のみ試験終了後あつめます。
4. 定規・コンパスは使用できません。
じょうぎ
5. 円周率は 3.14 とします。
6. 比はできるだけ簡単な整数の比で表しなさい。
7. 問題は 5 ページで 5 題あります。開始の合図で必ず確認し,
そろっていない場合にはすぐに手をあげなさい。

1

次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $15 \times 123 - 15 \times 91 + 5 \times 15 = \boxed{\quad}$

(2) $1\frac{11}{12} + \left(\boxed{\quad} - \frac{5}{3} \right) \times \frac{3}{4} = 2\frac{1}{4}$

(3) 300 問ある問題集を、月曜日から金曜日は 1 日 7 問、土曜日と日曜日は 1 日 15 問ずつ解き進めることにしました。ある週の月曜日からこの問題集を解き始めると、全部解き終わるのは 週目の 曜日になります。

(4) 仕入れ値 2 万円の品物に、3 割 5 分の利益を見込んで定価をつけました。売れないでの、定価の 2 割引きにしたところ売れました。このとき利益は 円です。

(5) 消しゴム 2 個と鉛筆 4 本を買うと、代金の合計は 160 円でした。消しゴム 4 個と鉛筆 10 本を買うと、代金の合計は 370 円でした。このとき、消しゴム 1 個の値段は 円です。

2

次の にあてはまる数を求めなさい。

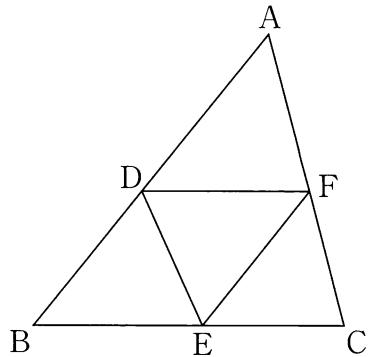
(1) 長さ 120 m の歩道にイチョウの木がはじからはじまで 10 m おきに植えられています。さらにイチョウの木の間にはアジサイが 2.5 m おきに 1 株ずつ植えられています。このとき、イチョウの木の本数とアジサイの株の数を合わせると になります。

(2) デジタル時計の 12:00 から 13:00 までの間に 12:00, 12:01, 12:23, 13:00 のように数字が 3 種類である場合は、全部で 通りあります。

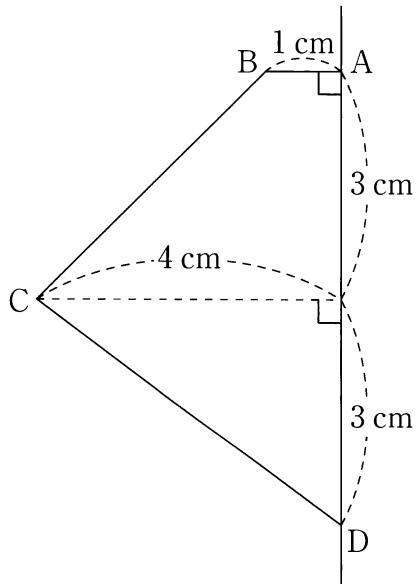
(3) A, B, C, D, E の 5 人が算数のテストを受けました。A, B, C の 3 人の得点の平均はちょうど 68 点で、D, E の 2 人の平均より 6 点低いことがわかりました。5 人の平均点は 点です。

(4) 200 から 300 までの整数の中で、3 でも 7 でも割り切れる数は 個あります。

(5) 図の三角形 ABC で、DF と BC, FE と AB はそれぞれ平行です。三角形 ADF と三角形 FEC の面積がそれぞれ 25 cm^2 , 9 cm^2 であるとき、三角形 DBE の面積は cm^2 です。



(6) 図の四角形 ABCD を直線 AD の周りに 1 回転させてできる立体の体積は cm^3 です。



3

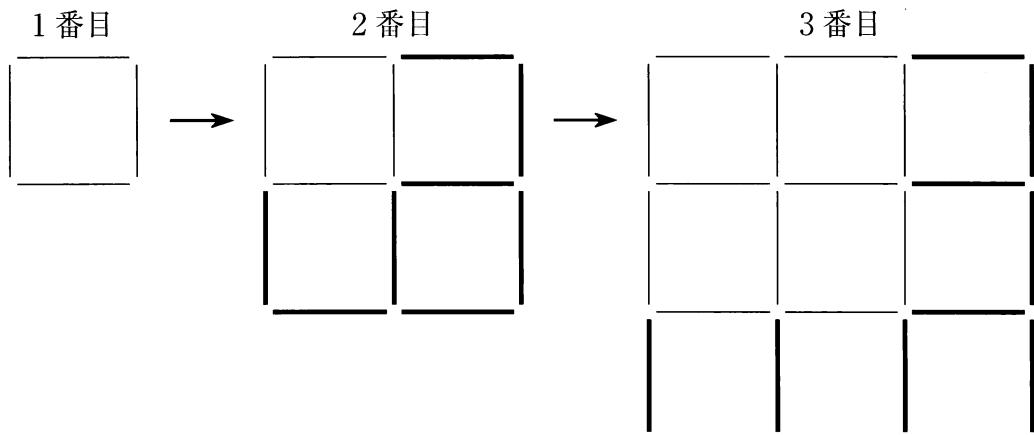
1周 4.2 km の池の周りを、A君とB君は時計回りに、C君は反時計回りに同じ地点から同時に出発します。A君は分速 125 m の速さで走り、C君は分速 75 m の速さで歩きはじめます。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) A君とC君がはじめて出会うのは、出発してから何分後ですか。
- (2) B君とC君がはじめて出会うのは、A君とC君がはじめて出会った9分後です。B君の歩く速さは分速何mですか。
- (3) C君は、B君とはじめて出会った直後から分速 100 m の速さで走ります。A君とC君が2回目に出会うのは、出発してから何分後ですか。

4

マッチ棒 4 本を並べて正方形を作り、これを 1 番目の図形とします。1 番目の図形を作ったあと、その外側にマッチ棒をつけ加えて 2 番目の図形を作ります。以下、図のようにマッチ棒をつけ加えていくとき、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 3 番目から 4 番目の図形を作るのに、何本のマッチ棒をつけ加える必要がありますか。
- (2) 何番目かの図形のマッチ棒の本数をすべて数えると 264 本でした。この図形は何番目の図形ですか。
- (3) 何番目かの図形から次の図形を作ろうとしたところ、80 本のマッチ棒をつけ加える必要がありました。もとの図形は何番目の図形ですか。



5

1 から 99 までの数字が 1 つずつ書かれた 99 個のボールと、0 から 6 までの番号がついている 7 個の箱 **[0]** ~ **[6]** があります。ボールに書かれた数字を 7 で割ったときの余りと、箱の番号が同じになるように、すべてのボールを箱に入れたとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 箱 **[6]** に入っているボールに書かれた数字のうち、小さい方から 10 番目のものを求めなさい。
- (2) 箱 **[0]** と箱 **[5]** から 1 つずつボールを取り出し、書かれた数字の大きい方から小さい方を引いた数を求めます。その数が書かれているボールが入っている箱の番号を、すべて求めなさい。
- (3) それぞれの箱ごとに、入っているボールに書かれている数字をすべて加えました。このとき、和がもっとも小さくなる箱の番号とその和を求めなさい。

(算数) 解答用紙(中学第2回)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)		
	(2)		
	(3)	週目	曜日
	(4)		
	(5)		

3	(1)	分後	
	(2)	分速	m
	(3)	分後	

4	(1)	本	
	(2)	番目	
	(3)	番目	

	(1)		
--	-----	--	--

	(2)
2	(3)
	(4)
	(5)
	(6)

5	(1)		
	(2)		
	(3)	箱の番号	和

1

2

3

4

5

得点	